

# 迷走神経刺激療法(VNS)クリニカルパス

氏名

様

経過日数	手術前日（入院） /	手術当日 /	術後1～3日目 / ~ /
観察	入院時に検温します。 	手術前、手術後に検温します。  手術創の観察をします。 手術後、水分の飲み込み具合を確認します。	日中1回検温します。 
	けいれんがおきた時、またはけいれんの前兆を感じたときはナースコールを押してください。		
安静	特に制限はありません。 	手術後、麻酔の覚め具合をみて歩行を開始します。	
食事	通常の食事ができます。 翌日の午前に手術の場合は 夜9時以降は飲んだり食べたり できません。	手術6時間前から食べたり飲んだりできません。  手術後お腹の動きと飲み込みを確認してから水分がとれます。 手術後夕食から食事ができます。	
清潔	シャワーを浴びることが できます。 		
排泄		手術後、麻酔の覚め具合をみてトイレに行くことができます。 最初のトイレは看護師が付き添います。  	
診察	毎朝、医師の診察があります。 		
検査	外来で行っていない場合は手術前に 採血、心電図、胸のレントゲン、 MRI(指示がある場合)を行います。		手術の翌日は採血と頸部、胸部の レントゲンを行います。 
薬物療法	持参薬は薬剤師(看護師)が 確認します。 医師の中止の指示がなければ 継続して飲みます。 	朝、少量の水で常用薬を飲みます。手術後は、夕方から飲みます。 夕方、抗生剤の点滴があります。  手術後痛みがあるときは鎮痛剤を使います。看護師に伝えてください。	手術の翌日は朝、抗生剤の点滴をします。 
説明	入院中の注意点・手術に関する 説明などを看護師が行います。 		退院前に医師の診察があります。 
指導	入院診療計画書をお渡しします。		
目標	手術の目的がわかる。	手術後、創部の痛みや飲み込みにくさを伝えることができる。	手術後の創部の腫れや痛みがない。

- ・わからないことがあれば遠慮なくお尋ねください。
- ・症状、経過によってはスケジュール通りにならない場合があります。